

人間文化研究機構グローバル地域研究事業  
東ユーラシア研究プロジェクト（EES）2022 年度全体集会実施要項

0. 開催までの予定

- ✓ 2022 年 7 月の「EES 拠点長会議」にて「2022 年度 EES 全体集会」（オンサイト及びオンライン併用のハイブリッド形式）開催実施案
- ✓ 8 月開催担当者組織（問い合わせ）
  - 富田敬大（神戸大学拠点） [tomitaka@people.kobe-u.ac.jp](mailto:tomitaka@people.kobe-u.ac.jp)
  - 井上岳彦（北海道大学拠点） [inouetkhk@slav.hokudai.ac.jp](mailto:inouetkhk@slav.hokudai.ac.jp)
  - 赤尾光春（国立民族学博物館拠点） [royterek@minpaku.ac.jp](mailto:royterek@minpaku.ac.jp)
  - アリム トヘテイ（東北大学拠点） [alimu.tuoheti.b3@tohoku.ac.jp](mailto:alimu.tuoheti.b3@tohoku.ac.jp)
- ✓ 9 月上旬に、EES 全メンバーに全体集会の参加可否・宿泊の有無などについての調査フォームを送る
- ✓ 2023 年 1 月 20 日（金、17:30～）に、当該ホテル（アルカディア市ヶ谷（私学会館）、3 階高尾会議室）で拠点長会議を実施します。

1. 全体集会目的

人間文化研究機構グローバル地域研究事業東ユーラシア研究プロジェクトの発足に関わり、プロジェクト全体の目的と計画・成果および 4 拠点を含めた関連メンバーの相互交流のあり方を議論する場を設ける。

2. 日程

2023 年 1 月 21 日（土）  
10:00～17:00

3. 場所

アルカディア市ヶ谷（私学会館）  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25  
<https://www.arcadia-jp.org/>  
7 階 妙高会議室（オンサイト及びオンライン併用のハイブリッド形式）  
[https://www.arcadia-jp.org/banquet/banquet\\_guide/myoko/](https://www.arcadia-jp.org/banquet/banquet_guide/myoko/)  
◇ 宿泊：個室

4. 参加対象

- ✓ EES 所属全体メンバー（研究協力者を含む）＋希望者（各拠点長の要許可）—参加のため

めの旅費は各拠点で対応御願いたします。

## 5. プログラム

\* 今後変更することがあります。

(1) 基礎講演 ※Zoom 配信あり

- 高倉浩樹 (東北大学東北アジア研究センター)

東ユーラシアの文化衝突とウェルビーイング

プロジェクト代表として、この事業全体の目的と目標について述べるとともに、東ユーラシアという枠組みから展望できる地域研究の可能性について報告する。

(2) セッション1「拠点長パネル」 ※Zoom 配信あり

東ユーラシア研究プロジェクトの4拠点の代表からそれぞれの拠点の目的と計画を話してもらい、拠点間協働や交流の方向性等について検討する。

- 代表者・東北大拠点長 高倉浩樹 (東北大学東北アジア研究センター)
- 副代表者・民博拠点長 島村 一平 (国立民族学博物館)
- 神戸大拠点長 岡田 浩樹 (神戸大学大学院国際文化科学研究科)
- 北大拠点長 岩下 明裕 (北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター)

(3) セッション2「東ユーラシアにおけるウェルビーイングと不確実性」

※Zoom 配信あり

地球環境変化や経済のグローバル化(直近ではコロナパンデミックやウクライナ紛争)によって、20世紀以来の国際関係、政治・経済の枠組みが揺らぎ、不確実性が増すなかで、個人の幸福と多様性・包括性のある持続可能な社会の実現はいかにして可能なのだろうか。本セッションでは、東ユーラシアの諸社会におけるウェルビーイングの特徴と関連する要因について、ジェンダー、マイノリティ、移民・移住労働、宗教という4つの視角から検討を行い、個人・社会のウェルビーイングの実現に向けた課題を明らかにする。

### ① 発表者

- 東北大拠点 小坂田裕子(中央大学法科大学院)
- 民博拠点 滝澤克彦(長崎大学多文化社会学部)
- 神戸大拠点 小川さやか(立命館大学大学院先端総合学術研究科)
- 北大拠点 郝洪芳(ミシガン大学日本研究センター・アフィリエイト)

### ② コメンテーター

川口幸大（東北大学大学院文学研究科）

池 炫周 直美（北海道大学公共政策大学院）

総合司会：井上岳彦（北海道大学拠点）

セッション1 司会：赤尾光春（国立民族学博物館拠点）

セッション2 司会：富田敬大（神戸大学拠点）

オンライン会議対応：アリムトヘテイ（東北大学拠点）

## 6. タイムスケジュール

2023年1月21日（土）

9：00－10：00 メンバー到着 自由に意見交換

10：00－10：10 開会挨拶

10：10－10：50 基礎講演 高倉先生（東北大学東北アジア研究センター）  
東ユーラシアの文化衝突とウェルビーイング

10：50－11：10 ブレイク（チェックアウト）

11：10－12：20 セッション1（拠点長パネル）

代表者・東北大拠点長 高倉浩樹（東北大学東北アジア研究センター）  
副代表者・民博拠点長 島村 一平（国立民族学博物館）  
神戸大拠点長 岡田 浩樹（神戸大学大学院国際文化学研究科）  
北大拠点長 岩下明裕（北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター）  
写真撮影

12：20－13：30 昼休み 昼食（お弁当）

13：30－15：30 セッション2（パネルディスカッション）

13：30－13：45 発表1 小坂田 裕子（中央大学法科大学院）

アイヌ施策推進法を巡る議論と「先住民族の権利に関する国連宣言」

13：45－14：00 発表2 滝澤 克彦（長崎大学多文化社会学部）

テーマ 未定

14：00－14：15 発表3 小川 さやか（立命館大学大学院先端総合学術研究科）

自身の系譜を打ち立てる—アジアとアフリカの間のSNSを介した交易を事例に

14：15－14：30 発表4 郝 洪芳（ミシガン大学日本研究センター・アフィリエイト）

越境とジェンダー—グローバルな家族と越境する親密性

14：30－14：40 コメント1 川口 幸大（東北大学大学院文学研究科）

14 : 40—14 : 50	コメント2 池 炫周 直美（北海道大学公共政策大学院）
14 : 50—15 : 00	質疑応答（コメントに対する発表者の回答）
15 : 00—15 : 30	総合討論
15 : 30—15 : 35	閉会挨拶
15 : 35—15 : 50	ブレイク
15 : 50—17 : 00	自由な意見交換会⇒拠点間の交流事業についての意見交換会

#### 7. 参加費・宿泊及び昼飯（お弁当）などについて

- 参加費：無し
- 宿泊について詳細はまた別途にてご案内します。

（シングルルーム 30 部屋を確保されました。

宿泊予約したい方は、グーグルフォームにてアンケートしますので、その時ご回答ください。担当者から予約を登録されます。各自現地宿泊施設でお支払うこととなります。（「立替払請求書」にて各拠点の予算で計上るす。）

予約後、キャンセル料金などについては以下のウェブからご確認ください。

<https://www.arcadia-jp.org/accommodation/clause/>

- 昼飯（お弁当）  
会議当日、昼飯は該当ホテルのお弁当を注文します。

#### 8. オンライン参加者、Zoom ミーティング参加のための情報配信などにつきましては、詳細はまた別途にてご案内します。